

◎外海ラーバ調査（常呂漁協、佐呂間・湧別青年部）

5月1日に湧別紋別境界、第1湖口下、常呂漁港沖でラーバ調査を行いました。

その結果、湧別では4.2個/トン、湖口下では5.0個/トン、常呂では0.7個/トン出現していました。

水温は湧別紋別境界の底層で1.8℃、常呂漁港沖の底層で1.9℃でした。

次回の外海ラーバ調査は5月8日に行う予定です。

外海ラーバの出現状況

	湧別紋別境界	第1湖口沖下側	常呂漁港沖	平均
140 ~ 150	2.1	0.9	0.0	1.0
150 ~ 160	1.4	3.5	0.7	1.9
160 ~ 170	1.3	0.0	0.0	0.4
170 ~ 180	0.0	0.5	0.0	0.2
180 ~ 190	0.0	0.0	0.0	0.0
190 ~ 200	0.0	0.0	0.0	0.0
200 ~ 210	0.0	0.0	0.0	0.0
210 ~ 220	0.0	0.0	0.0	0.0
220 ~ 230	0.0	0.0	0.0	0.0
230 ~ 240	0.0	0.0	0.0	0.0
240 ~ 250	0.0	0.0	0.0	0.0
250 ~ 260	0.0	0.0	0.0	0.0
260 ~ 270	0.0	0.0	0.0	0.0
270 ~ 280	0.0	0.0	0.0	0.0
280 ~ 290	0.0	0.0	0.0	0.0
290 ~ 300	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	4.8	5.0	0.7	3.5

外海水温(水深20m地点)

水深	紋別境界	常呂漁港沖
0m	4.26	2.25
5m	4.09	2.03
10m	2.96	1.93
15m	2.89	1.90
底	1.84	1.90

◎生殖巣熟度調査

5月2日に養殖貝（赤川、床丹）と底生貝（ワッカ、芭露）の生殖巣熟度調査を行いました。

その結果、養殖貝の生殖巣熟度指数は27.5（赤川、床丹の平均）と前回（25.9）よりも上昇していました。

底生貝（ワッカ、芭露地区の平均）は24.3と前回（22.6）よりも上昇していました。

